

クラブカップは昨年に続き中央アルプス山麓。

菅平ロゲインも開催を9月に変更してパワーアップ!

## 駒ヶ根高原ナビゲーション フェスティバル(仮称)

2007年9月15日(土)-17日(祝)

長野県駒ヶ根市

15日 スプリント0

16日 池山マウンテンマラソン  
ミドルオリエンテーリング

17日 クラブカップリレー

初日のスプリント0は今まで一度も0-map化されていなかった範囲を使用する。巨石がごろごろしているトレインはアルプスの造山活動の力を感じる事だろう。加えて、色々奇妙な人工造形物も散在し、アルプスの激流を渡る吊り橋もある。エリートにも、デートを兼ねた散策オリエンテーリングに

も、そして家族連れにも、みんなが楽しめるトレインだ。

2日目には今回新たに構想している池山マウンテンマラソン。中央アルプスの前山でもある「池山」までの登山競争だ。ただ走って登るだけじゃない。特別に用意された正確な登山地図を持つことで現在地とペースを把握、その先のレース計画を立てながら登れるような登山競争を計画している。

登山競争とはいふものの、空木岳の前山である池山(標高1770m)までだったら、一本尾根で道迷いの心配も殆ど無く、また危険な岩場もなく、登山道もほぼ良く整備されていて、実はだれでも簡単に安全に登ることができるのんびりペースでの参加で良いのだ。

それだけではない。登山競争の世界でのスター選手の招待参加を予定している。オリエンティアのホームトレインで、このスター選手を撃ち破ることができるか? はたまた振り返りに遭うのか?

ひとつ確実に言えることは、参加した人だけが見ることができる、とびっきりの絶景アルプスが池山にはある。

この日も、やっぱりオリエンテーリングを満喫したい人に、ミドルオリエンテーリングのレースも用意する予定。今までのクラブカップの歴史が刻まれた駒ヶ根高原の緩斜面でナビゲーションをたっぷり楽しむことが出来るだろう。

3日目にはクラブカップリレーオリエンテーリングが開催される。昨年と同じ駒ヶ根高原だが、今回のために拡張した地図部分を活用する。斜面はやや急峻だが、あらゆる層の参加者に楽しんでもらえるような地図とコース設定を心がける。さらに、今回の会場レイアウトでしか出来ないような、とびっきりの特別ルールも構想中だ。

クラブカップリレーは参加する皆様ひとりひとりがその走順の中で輝けるような、そんな舞台を目指している。

## 菅平ロゲイン

9月22日(土)-24日(月) 長野県菅平

ロゲインとは、広大な範囲の地図を使用したスコアオリエンテーリングのようなもの。基本的に2名以上のチームでの参加。

毎年5-6月に開催されている菅平ロゲインが今年から9月に変更される。菅平高原を含む中部山岳地帯では5-6月ではまだ雪が残っている場所があり、夜間ここを通過する可能性があるロゲインでは、この時期はまだ危険だからだ。

2006年は夜間ステージを含む12時間ぶっ通しの競技が行われた。参加者からは好評でぜひ24時間のロゲインという声は高い。だが問題は運営。12時間の運営でさえもはや運営者の能力を超えているとの意見もある。どのような競技が提供されるのか、運営内部でまだまだ調整中だ。ロゲインを支えてくれる運営者も募集している。

ハードな部門とは別に、ひとりでも参加できる3時間の部が毎回開催され好評だ。こちらは菅平高原にある低山帯と人里が中心のコース。パーマントコース感覚で歩いたり、走ったりしてみるのも良いだろう。

(木村佳司)

